



練習はじめ

少し体が鈍ってしまった。
ジャンプするひざが、もち上げる
鉄アレーが重たい。

今日は、正月明けの初練習。
神ヶ岳から吹き降りる風が、宮川
の寒の流れにさらされてさらに冷く
感じる。

開校とともに歩んできた度会中学
校の各クラブの「1989年」が始
まった。

グラウンドから、体育館からそし
てテニスコートから、若やいだ掛声
がきこえてくる。

冬に鍛え、春に向って力をたくわ
える。

次第に体が躍動し始めた。
—二年生もたくましくなった、一年
生も続け—

さあ！一人／＼自分の目標をもつ
て栄光をめざそう！

新年を期して表紙のレイアウトを
少し変えました。川とみどりと科学
の調和をイメージして：今年もよろ
しくお祈いします。

町のうごき

昭和63.11.30現在

人口	男	4,460	計	9,236	出生	11	転入	21
	女	4,776	世帯数	2,141	死亡	4	転出	14



近畿自動車道の接点に新しい土地利用計画を ●二十一世紀へ活力の展望

町長 山根 勝巳

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

年頭にあたり皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

平素は町行政の推進にひとかたならぬ、ご協力、ご支援を賜っておりますことに対し、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は県の南勢地域を中心とした「国際リゾート」「三重サンベルトゾーン」構想が

国の承認を受け、将来、地域の活性化に大きく係わる計画としてスターとしたのですが、本町

はこの計画の地域外にあり、度々会町の明日を考える時、重大な

時期に直面していることを改めて認識させられた年でもありま

した。しかし、幸いにも本町は、近畿自動車道の開通により、勢和、玉城の二つのインターから

最短の距離に位置しております。この二つのインターが持つ潜在

能力を最大限に活用しなくてはならないと存じます。

そこでまず、昨年実施しました地区懇談会のご意見等を町政

に反映させるため、町議会のご了承を得て庁舎の敷地を含めた

公有地を、将来町の発展に大きな影響を与える県道度会玉城線

沿いの棚橋地内に取得致したく、地権者の方々にご協力をお願い

しているところでございます。また、町民の憩いの場としての

総合施設（グラウンド等）の敷地についても町議会と検討中

でございます。自分達の町は自分達の手で築いていくのだ。

この決意をしてこれら二つの土地利用計画を中心に町に活力

を生み出していきたい。さらに町の経済基盤、福祉・生活・教

育・文化環境はどうあるべきかと、将来への構想を展望して

きたいと考えています。何卒、皆さまのご理解とご支

援、ご協力を賜らんことをお願い致します。

また、新年度の当面の課題として、まず農林業の基盤整備

は、継続して一之瀬地区の県営ほ場整備と新農構、農村基盤

整備事業の推進を、そして本年は新たに中川地区のほ場整備

にも県営事業を導入する計画をしておりますので皆さまのご理

解とご協力をお願いします。これら農業基盤整備と併せて、県

道、町道の整備を進め特に中川大橋の架設、交通安全施設整備

等、道路網の充実に努めていきたいと存じます。

町の懸案事項でありました森林組合の合併につきましては、

組合員皆さまのご理解を賜り四月一日を目途に「わたらい森林

組合」の設立をみるに至りましたことに対し、厚くお礼申し上げます。

これを契機に新林構事業等を取り入れ林業の振興を図

っていく所存です。教育面では、中川小学校の校舎改築と社会教育の充実を、福

祉面では、町民の健康と老人・母子世帯、身体障害者の方々の

福祉向上のための施設を早期に設置できるよう、その準備を進

めていきたいと存じます。内外の情勢は誠に厳しい中で、

町としてやらなければならぬ事業は山積しておりますが、順

次、二十一世紀に向けて活力と潤いに満ちた郷土づくりに積極

的に取り組んでまいる所存でございます。

今年一年が、皆さまにとって重ねて幸多い年でありまして

をお祈りし、年頭のごあいさつといたします。

新春の抱負と語り



町議会議長

杉本 光郎

今年を活性化元年に

● 将来を見定めて実行

希望に満ちた新しい時代の幕が開かれました。皆様お元気で良い年を迎えられましたでしょうか、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年来国政段階では国際的な農業問題や税制改革の問題、更にリクルート疑惑解明の問題等、様々な問題をかかえながら忙し

きか、私共に与えられた課題は非常に重大なものであると今更ながらその責任の大きさを痛感致しているところであります。

国際的観光地として発展をめざしている伊勢志摩の動向を見極めながら、町独自の活性化対策を考えていかなければなりません。今年こそ、その活性化第一年度と致したいと思います。

あれやこれや試行錯誤の中にも町の将来の行くべき道を見定めて、一歩／＼確実に前進していかなければならないと思えます。わが町の主要特産物「産業の振興」のこと、又今町政のかなめとなっており「農業基盤整備」、不況の中での「林業振興」等、私共に課せられた幾多の問題は今や論より実行の段階であると思えます。議会議員一同一致協力してこれらの問題に

取り組むべく覚悟を新たに致しております。何卒皆様の一層のご指導ご協力の程お願い申し上げます。

最後に今年も一層良い年でありますことをご祈り申し上げます。

今年 は巳年

今年 は巳年、すなわち蛇年です。蛇は、

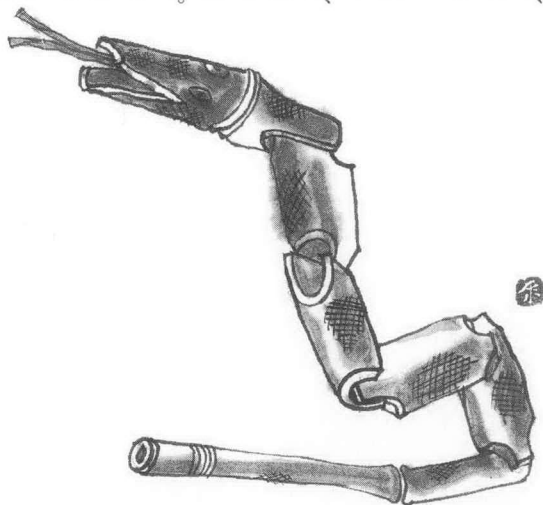
十二支のなかの唯一の爬虫類ですが、古くは恐竜、現代では亀やトカゲ、ワニなどの仲間です。

びません。内臓も体に合わせ細く伸びているほか、腎臓などが、前後に位置を占めておさまっているそうです。

蛇は、古来、恐れられ排斥される一方で、崇拜

をもよおす人もいます。それは多分にあるのグロテスクな姿のせいです。脚部の退化・消失してしまっただが、細長いからだ、S字型を書くようにくねくねと動く様子は、蛇

独自のものです。あの細長いからだで、内臓はどうなっているのだろう？……ご心配には及



申し上げまして新年のごあいさつと致します。

と畏敬の対象でもありません。日本では、神のお使い、あるいは神そのものと思われていた様子が、古典や伝説、昔話に多くみられます。

例えば、池や沼の主を大蛇とみて雨ごいをする風習は全国的にあるといわれます。また、白い蛇を家の神とする信仰も各地にみられます。

ところで、蛇は集団をつくらぬといわれます。蟻などのような社会組織や集団生活の例はまったたく知られていないということです。いつも「ひとり」で孤独な生活をしていきます。そのため、異性と出会う機会がたいへん困難だということ。ちょっとさびしい話ですね。

ところで、蛇は、生きている

間ずっと成長し続けます。発育にともなつて、古い皮は三か月に一度定期的に脱ぎ捨てられ、新しいのと取り換えられる——脱皮です。お正月を機に今年こそは新しい試みをと、脱皮を心がけておられる方、うまくいくといいですね。

一般会計に1億8,900万円を補正
 給与改定2.38パーセント、国保会計繰出、防霜施設補助

中川県ぽの計画書作成、農道整備、森林組合出資、目的積立など

○半島振興条例(税の特例)・給水条例(料金改正)を制、改定
 ○中川小学校改築に向けて債務負担行為を承認

昭和六十三年第四回定例町議会は昨年十二月二十日に招集され、補正予算案四議案、条例関係四議案、昭和六十二年度決算認定議案、その他二議案について、二十日―町長の提案説明と議案に対する質疑、休会をはさんで二十二日から二十三日にかけて付託された各常任委員会での審査、最終日の二十六日には山西議員(・昨年十一月に行われた知事選挙、県議補欠選挙の投票者数の集計誤りについて・三歳児未満と三歳児以上の保育料の階層別格差について・町の入札参加規準等について・農業基盤整備など増加する町補助事業に要する町負担金の今後の見とおしについて)、濱岡議員(・南中村保育所の改築計画に係る予定地等につい

て)、中村順議員(・今後予想される町マイクロバスの利用拡大に向けて運転者の養成方針について)、山中議員(・長原保育所の未舗装部分の対応について・中川地区県営ほ場整備の進捗状況について)、西井議員(・町営住宅の管理方針と使用料について)、北川議員(・茶業振興について)、山下議員(・一之瀬地区のナイター施設の建設計画について・地場産業の振興対策として今、森林の育成を)の一般質問に続き、町指定金融機関の指定議案、議員提出議案の二議案と請願に対する意見書案二件が追加上程され、いずれも原案どおり可決承認されました。

可決された議案

63年度一般会計補正予算(第三号)

一億八千九百九十一万四千円を追加して予算の総額を二十三億三千四百四十七千円としました。

(主な内容―金額は概数)

- ◆ 人事院勧告に準じた職員の給与(給料・手当)改定―約千万円(平均二・三八パーセント、月額四千八百円のアップ)
- ◆ 窓口オンラインシステム導入事業費(配線電気工事、自家発

- 電据付工事等の追加)―百万円
- ◆ 交通災害共済見舞金―百万円
- ◆ わたらいふるさと祭り―減額三百万円
- ◆ 国民健康保険特別会計繰出金(国保会計における低所得者に行われる保険税の軽減分に相当する分を国四分二、県二分の一、町二分の一の財源をもって繰出すもの。―六百七十万円)
- ◆ 簡易水道事業特別会計繰出金(給与改定に伴う人件費と中部簡水本管増設事業繰出分)―百三十万円
- ◆ 町特産品広告料等―三百万円

- ◆ 防霜施設整備事業補助金―二千万円
- ◆ 県営ほ場整備中川工区計画書作成委託―二百五十万円
- ◆ 農業施設事業奨励補助金―二百万円
- ◆ 農村基盤総合整備事業費(小川郷下地区)は、農道工事とは場整備工事の調整を既決予算の範囲内で行いました。
- ◆ 地域農業拠点整備事業費(注連指南桃谷農道整備)―八百二十万円
- ◆ 施業共同化推進補助金(小径木加工施設の建設:森林組合営)―四百万円

- ◆ 森林組合出資金―三百万円
- ◆ 林道事業費(主に県単林道の事業変更)―減額二百万円
- ◆ 公団造林受託事業費(事業枠の変更)―減額二百七十万円
- ◆ 町道新設改良費―二百二十万円
- ◆ 農道新設改良費(県道改良に伴う附帯工事等)―九百八十万円
- ◆ 河川維持費―百五十万円
- ◆ 一之瀬小学校学級園造成工事費―三百万円
- ◆ 中学校運動場排水路等工事―八百三十万円
- ◆ 現年災林業施設災害復旧費―

二百七十万円
 ◆現年災公共土木施設災害復旧費——二千三百二十万円
 ◆財政調整基金積立——五千四百万円
 ◆町債管理基金積立——五百万円

◆小学校建設基金積立——千万円
 ◆庁舎建設基金積立——千万円
 63年度国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

六千九百四十一万円を追加して予算の総額を四億六千五百一十二万円としました。

○国・県・町からの保険基金安定繰入金(六百七十八万二千円)と昭和六十二年度剰余金(七千四百七十二万九千円)を主な財源として、(財源調整として、

国庫支出金を減額二百十万円、支払準備基金の繰入金を減額千万円)保険給付費に九百四十六万円、予備費に五千九百万円を計上しました。
 63年度簡易水道事業特別会計補正予算(第二号)

百三十一万四千円を追加して予算の総額を二億三十三万七千円としました。
 ○給与改定に伴う人件費と下具ゲートボール場への給水工事費(八十万円)を計上しました。

63年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第一号)

六百四十二万三千円を減額し、予算の総額を二千二百三十五万円としました。

○貸付計画の変更により貸付事業費を六百二十万円減額したものが主なものです。
 度会町半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例

私たちの町も半島振興法の規定に基づく「半島振興対策実施地域」に指定されています。今後、一定の条件を備える製造事業用設備を新設又は増設した者に対して、私たちの町の振興を促す意味から固定資産税(新増設分)の税率を十分の一にするものです。

度会町税条例の一部を改正する条例
 本年二月一日から、金融機関は全ての土曜日が休日となります。このため、町税の納期限等に関する規定を改めたものです。

度会町職員給与条例の一部を改正する条例
 人事院の勧告による国家公務員の給与改定に準じて、町職員

の給料表及び扶養手当等に関する規定を改正しました。
 度会町簡易水道給水条例の一部を改正する条例

従来、鮎川、立岡、大久保、棚橋、牧戸、大野木、長原地区とその他の地区にわかれていた

水道料金(従量料金は同じで、基本料金が異っていたものを)を次のように統一するものです。

四月徴収分からの適用に向け、て、受益者みなさんの負担の公平性、当特別会計の健全経営に

ご理解をいただきますようお願いいたします。

(改正前)

区分	種別	基本料金		従量料金		営業、工業用		官公署、その他	
		基本料金	従量料金	基本料金	従量料金	基本料金	従量料金	基本料金	従量料金
ロ	メーター	一、八〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
二	〇ミリメートル	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
三	〇ミリメートル	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
四	〇ミリメートル	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
五	〇ミリメートル	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
七	五ミリメートル	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

(鮎川、立岡、大久保、大野木、棚橋、牧戸、長原地区)

(改正後)

※全地区統一料金

区分	種別	基本料金		従量料金		営業、工業用		官公署、その他	
		基本料金	従量料金	基本料金	従量料金	基本料金	従量料金	基本料金	従量料金
ロ	メーター	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一	〇ミリメートル	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
二	〇ミリメートル	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
三	〇ミリメートル	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
四	〇ミリメートル	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
五	〇ミリメートル	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
七	五ミリメートル	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

※ただし、長原地区の従量料金……

1立方メートルにつき10円

工事請負変更契約の締結について
事業枠の拡大等により次のとおり契約を変更することの議決が行われました。

●契約の目的

団体営土地改良総合整備事業、わんだ地区は場整備工事

●契約の方法

指名競争入札による契約の変更

●契約金額

当初契約金額—三千六百万円
今回変更金額—千四百四十九千円

変更後の契約—四千七百十四金額 万九千円

●契約の相手方
度会町平生一三七—二(旬)北村建設工業 北村勤

昭和六十二年年度会町歳入歳出決算の認定
昭和六十二年年度の一般会計、国民健康保険特別会計、簡易水道事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、老人保健特別会計それぞれの歳入歳出決算と度会町財産に関する調書が監査委員(河村安生さん・西井宣貞さん)の意見書を付して提出され、認定されました。

●教育委員会委員の任命につき

同意を求めることについて
奥野可頌さん(小川六一七、昭和十二年十月一日生)と坂本

喜洋さん(大久保一六九—四、昭和十一年十月二十一日生)を本町教育委員会委員に任命することが同意されました。(奥野さんは堀之内正幸さん(川口)の後任、坂本さんは留任です。)

●指定金融機関の指定について

本年三月三十一日で契約が終了する町の指定金融機関に、引き続き「伊勢農業協同組合」を指定しました。

●専決処分事項の指定について

(議員提出議案)
次の工事について、町長が専決処分できる変更契約の範囲を指定しました。

●農村基盤総合整備事業、小川郷下地区道々野団地は場整備工事—契約金額の三十パーセント以内

●団体営土地改良総合整備事業、わんだ地区は場整備工事—契約金額の十パーセント以内

●義務教育費国庫負担制度の維持に関する意見書
平成元年度予算編成における大蔵省の学校事務職員と栄養職員の国庫負担制度(給与費の二分の一)の適用除外方針に対して、あくまでも義務教育費国庫負担制度の維持を要望するもの。

……大蔵大臣宛)
第五次(義務教育学校)・第四次(高校・高等部)学級編成及び教職員定数改善計画の即時完

結と「三十五人学級」を中心とする新標準法の制定に関する意見書
(第五次・第四次の学級編成及び教職員の定数改善計画の即時

昭和六十二年年度決算の状況

一般会計

昭和六十二年年度の一般会計は、歳入において、対前年比三・五パーセント減の二十五億二千二百八十三万三千円、歳出では対前年比三・三パーセント減の二十四億千六百十三万八千円となり、差引一億六百六十九万五千円を翌年度に繰越すこととなりました。(前年度の繰越金一億千四百八十八万八千円を差引いた単年度収支は八百一十一万三千円のマイナス決算)

歳入の内訳をみてみると依存財源(地方交付税、国・県支出金、町債、地方譲与税、自動車取得税交付金、交通安全対策特別交付金)が七十一・七パーセント、町税を主とする自主財源は二十八・三パーセントと依然苦しい財政構造を示しています。

一方歳出では、普通建設事業費等の投資的経費が四十四・五パーセント(対前年比五・二パーセント増)、人件費二十二・

完結と三十五人学級を中心とする新標準法の制定を要望するもの。……文部大臣宛)
☆平成元年度事業として計画している中川小学校の改築工事に

ついて、設計委託料と地質調査委託料八百三十万円の、債務負担行為事項として認められました。

二パーセント、公債費八・八パーセント、物件費七・〇パーセント、補助費六・六パーセント、積立金・繰出金等その他の経費十・九パーセントの割合を示しました。また、この目的別の内訳をみてみると一之瀬小学校、中川小学校の屋内運動場新築事業が実施された教育費が二十二・三パーセント、ほ場整備等に本格的な取組みをみせる農林水産業費が十九・四パーセント、町道の改良と久具都比売橋の取付道路を主に土木費が十・〇パーセントを示したことに特徴がみられました。

国民健康保険特別会計

歳入決算額は、対前年比六・五パーセントの伸びを示して四億四千九百九十一万三千円、歳出決算額は三億五千五百八十四千円(対前年比九十九・四パーセント)となり、九千三百三十二万九千円を翌年度に繰越しました。当会計歳出の中心となる保険

簡易水道事業特別会計
歳入決算額二億七百二十九万九千円、歳出決算額一億九千六百二十三万四千円となり、千六百九千円を翌年度に繰越す(うち五百五十四万四千円を基金に決算積立て)こととなりました。
六十二年度は、集中監視システムの整備事業に取り組むなどより効率性の高い給水システムの確立をめざしました。
一方、積年の課題となってい

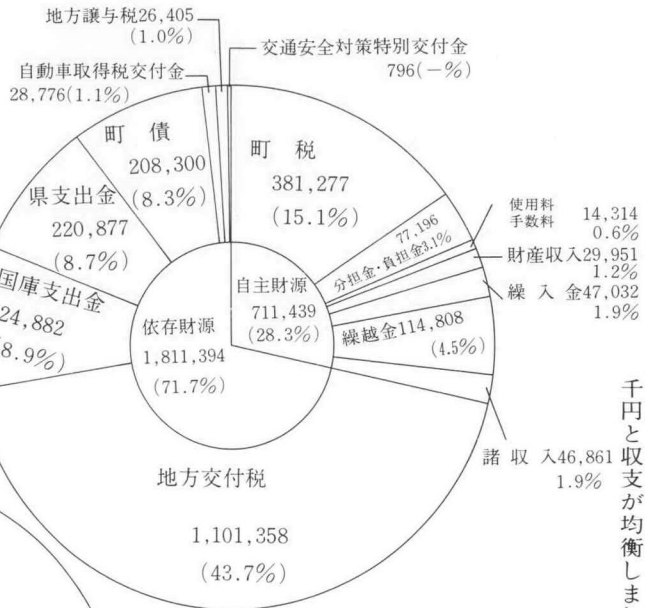
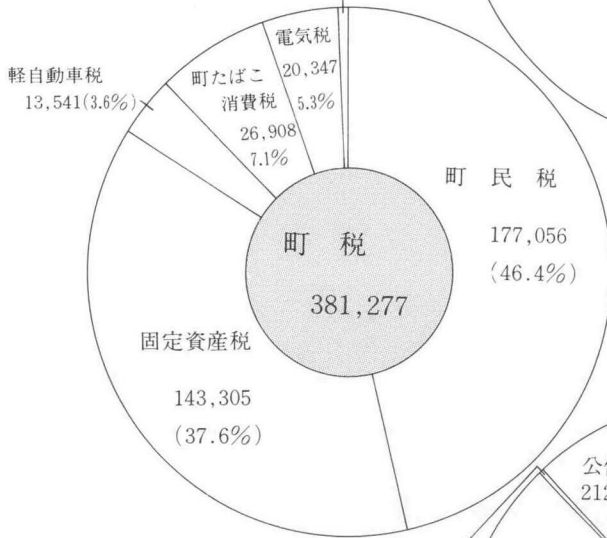
グラフと表で見る62年度決算 (単位:千円)

【一般会計】

歳入合計 2,522,833

町税の内訳

木材引取税 117
特別土地保有税 3



る各簡易水道間における異なる料金体系の解消と当特別会計の独立採算性の追求については、引き続き努力を要請されることとなりました。

住宅新築資金等 貸付事業特別会計

歳入決算額三千百八十万二千円、歳出決算額三千百八十万二千円と収支が均衡しました。

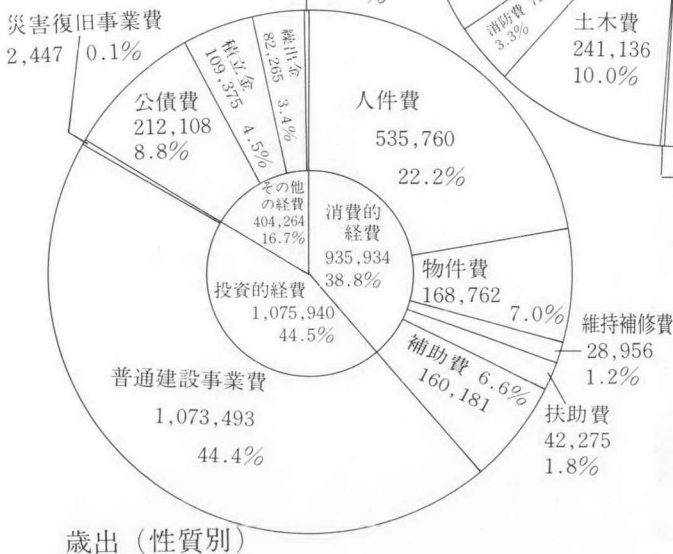
度会町老人保健特別会計

歳入決算額三億六千三百三十九

六十二年度の新築貸付は六百二十万円(一件)、宅地取得貸付は五百万円(一件)でした。



万七千円、歳出決算額三億六千二百二十五万五千円となり、十四万二千円を繰越しました。当会計は、老人医療費の増加により対前年比歳出ベースで十四パーセントの伸びを示し、老



【特別会計】

(単位:千円)

特別会計名	歳入	歳出	差引残額
国民健康保険	441,913	350,584	91,329
簡易水道事業	207,299	196,230	11,069
住宅新築資金等 貸付事業	31,802	31,802	0
老人保健	361,397	361,255	142

後の健康管理の大切さを改めてしきされてきました。

寒風の中、出初式

団員八十名が新春を飾る

昭和六十四年の新春を飾る町の消防出初式は、寒風が肌をさす一月四日、中学校のグラウンドに約八十名の団員が参加して挙行されました。

午前八時に集合した団員は、伊勢市消防署度出張所の署員の指導のもと、各個訓練、礼式訓練、行進訓練を厳しい寒さをものもしないで実施し、続いて町議会議員全員を来賓に迎えて消防表彰式をまた、校庭下の宮川で選抜十台の可搬式ポンプによる放水演習を披露しました。

表彰を受けた団員は次の方々です。(敬称略)

☆町長優良消防団員表彰

班長 森本謙 (茶屋広)

大釋明 (協出)

藤田正美 (当津)

神森良典 (協出)

高橋虎彦 (協出)

木岡豊司 (協出)

西山和 (小川)

大西保 (棚橋)

松田悟 (葛原)

内田芳行 (葛原)

西組勝之 (田口)

喜多三十四 (田口)

北村歩 (長原)

☆町長永年勤続表彰

班長 岡谷育夫 (五ヶ町)

山下和親 (南中村)

浅森一繁 (牧戸)

玉串憲一 (川上)

長谷川洋一 (南中村)

濱岡一則 (南中村)

中野和彦 (南中村)

橋本寿一 (五ヶ町)

味噌井良行 (牧戸)

河村喜夫 (茶屋広)

○優良章

班長 大釋明 (協出)

藤田正美 (当津)

森本謙 (茶屋広)

神森良典 (協出)

高橋虎彦 (協出)

木岡豊司 (協出)

西山和 (小川)

大西保 (棚橋)

松田悟 (葛原)

内田芳行 (葛原)

西組勝之 (田口)

喜多三十四 (田口)



北村歩 (長原)

樋口浩一 (長原)

森本均 (長原)

山本清文 (大久保)

羽根建次 (大久保)

尾崎明 (当津)

○永年勤続優良章

副分団長 飯田隆治 (田間)

班長 玉串和美 (川上)

西岡作美 (和井野)

横井一廣 (平生)

山北茂樹 (平生)

西田雄吉 (栗原)

☆三重県消防協会表彰

○表彰徽章

分団長 大西稔 (棚橋)

班長 長尾和夫 (葛原)

岡村典幸 (棚橋)

団員 杉本富夫 (柳)

○精勤章

副分団長 山本憲一 (坂井)

班長 中西久博 (立花)

鳥羽博文 (平生)
西村浩紀 (大野木)
田畑晃 (平生)

大西さんらに伝達

関西・伊勢茶品評会の表彰

町の特産品「わたらい茶」の振興を図ることを目指して、昭和六十三年全国・関西・県茶品評会の表彰伝達式が行われました。

全国五件、関西十八件、県八件の出品がありました。このうち四件が入賞するにとどまりました。昨年は天候に左右された一年でしたが、年々レベルアップしている品評会で入賞するには町をあげて取組んでいかなければなりません。伊勢農業改良普及所松岡さんの審査報告にも「土づくり」の見直しの指摘がありました。生産者の皆さんと一体となって役場も全面的に協力をしていきます。(町長)

各品評会での入賞とわたらい茶のイメージアップをめざして決意を新たにしました。(十二月十二日)

入賞者

☆第四十一回関西茶品評会

・普通煎茶の部

三等 大西美里さん (鮎川)
☆第二十回伊勢茶品評会

・普通煎茶の部

二等 大西美里さん (鮎川)

三等 内城田西部製茶共同組合 (平生)

坂本茂行さん (大久保)



区長さん 過密会議に大忙し

納税表彰式・区長会・警察懇談会

—十二月六日—

町の各種徴収業務は近隣町村の中でも高い徴収率を誇っています。これは、ひとえに区長さんを中心とする区単位組織の強い絆によるところが大きく、中でも区長さん方には大変なご協力をお願いしているところで、この感謝の意をこめて、伊勢税務署長さんを迎えて恒例の納税表彰式が行われました。



を開催。

さらに、開かれた警察をめぐり、伊勢警察署長他八名の署員、それに共助員（世古武治さん、中野正司さん）と交通安全協会の会支部長（玉村哲さん）の参加により、警察行政に対する意見交換会が開かれました。区長さんからは、交通事故現場での警察官の対応に対する指摘、増え続ける交通事故防止対策への要望など活発な意見が出されました。



税務署だより

- ◇第2・第4土曜は 休みです
- ◇サラリーマンの確定申告は、こんなとき

●税務署や金融機関が土曜日休みのときは、申告書等の提出期限や納税の期限は翌週月曜日となります。

▽サラリーマンでも
こんな人は申告を

サラリーマンの所得税は年末調整によって精算されますから、通常の場合、確定申告をする必要はありません。

しかし、次の表に該当する方は、確定申告をする必要があり、あるいは確定申告をすれば、所得税が戻ってくる場合があります。

▽本年一月から、原則として国の行政機関は、各月の第二・第四土曜日が休みになります。税務署も、このような政府の方針に従い、休ませていただきます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

●申告書等を提出される方は

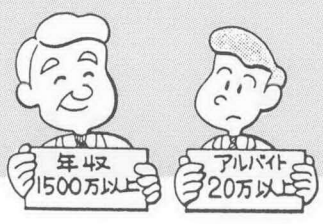
税務署には、休みの日にも利用できる文書收受箱が設置されています。

★確定申告をしなければならない人、例えば、次のような人です。

- ①給与所得の収入金額が1,500万円を超える人
- ②給与所得や退職所得以外の所得の合計額が20万円を超える人
- ③②が所以上から給与をもらっている人
- ④同族会社の役員やその親族などで、その会社から給与のほかには貸付金の利子、店舗・工場などの賃貸料などの収入のある人

★確定申告をすれば税金が戻る人、例えば、次のような人です。

- ①医療費の多い人
- ②金融機関や住宅金融公庫等から借入れをし、マイホームを建てたり、購入したり増改築したりした人
- ③災害や盗難にあった人
- ④年の途中で退職して、その後再就職していないため年末調整を受けなかった人



浜岡では四号機の建設が

区長さんら原子力発電所を見学

昨年十月末の二日間(二十八日、二十九日)、区長さんら一行(二十九名参加)により中部電力浜岡原子力発電所の見学会が催されました。

この見学会は、南島町と紀勢町境に予定のある中部電力芦浜原子力発電所の建設計画に伴う県の広報安全対策交付金事業の一環として行ったものです。

静岡県浜岡町にあるこの原子力発電所は、現在一号機五十四万KW、二号機八十四万KW、三号機百十万KWの三基が稼動中で、



続いて四号機百十三万七千KWの建設も本年三月に着工する予定で、既に造成工事が進められていました。

一行は、車中から構内の概要を見学し、続いて今回新しく建設された実物大の原子炉、運転操作室、発電タービン等を配備したPR館で発電の仕組みを実感しながら説明を受けました。また特別に当館館長に科学的な見地から再び講義を受け、さらに「ソ連チェルノブイル原発事故と日本型原子力発電所の安全対策、日本で測定された放射線と人体への影響」、「原子力発電所から出る放射線と許容規準」、「ウラン燃料が持つ発電能力」

などの質問についても説明を受け有意義な研修を終えることができました。

町民の皆さんへのご報告をかねて、参加願った方々のご協力に対してお礼申し上げます。

~~~~~  
**光ります**  
**みんなの善意**  
 商工会・消防署員  
 ~~~~~

商工会青年部(尾崎幸夫部長)、同婦人部(尾崎澄子部長)から、昨年のチャリティー事業で得られた収益金の一部五万二千三百七十一円が度会町社会福祉協議会に寄付されました。(昭和六十三年十二月十九日)

◆◆◆◆◆
 今年も伊勢市消防本部の署員の皆さんから、町内交通遺児にと一万五百円の義捐金が役場を経由して社会福祉協議会に届けられました。(十二月二十三日)

◆◆◆◆◆
 商工会青年部・婦人部の皆さんは、昨年六月と十二月の二回町内主要幹線道路沿いのカーブミラーの清掃と町内バス停付近十四か所でプラントーに入れた花いっぱい運動を繰り広げてく



れました。

皆さんの善意の積重ねが私たちの町を明るくしてくれます。ありがとうございます。



広報文芸

茶の実句会抄 野田翠楊選

- 外出着のま、犬引きて暮早し 牧 明子
- 鴉鳴き皇居は落葉降りしきる 河村 つね
- 藍がめのねむれる土間やそぞろ寒 中嶋 久子
- 自然薯とびなんかずらの絡まれり 北村 檀江
- 掃く手止めしばし落葉の舞ふまに 中西てい子
- 濯ぎ干す背にひしひしと夜寒かな 石井 アヤ
- 朝寒や荷のまた増えて女旅 辻本久美子

“いじめ”を左右する 観衆と傍観者の態度

いじめの問題を考えると、
とかく、いじめっ子といじめられっ子の関係だけに目を向けがちです。しかし加害者と被害者のほかに、はやしたてたりして面白がる“観衆”と、見て見ぬふりをする“傍観者”が周りにいることを忘れてはなりません。周囲の子供たちの態度が、いじめそのものの方に大きく影響していきます。否定的な態度をとれば、いじめは確実に減少していくでしょうし、逆に面白がって“拍手”をおくるようだと、ますますエスカレートし兼ねません。抑止力として働くか、加勢する側にまわるか——周りに子供たちの存在が、いじめを左右するカギとなっています。

いじめの抑止力に なれるかどうか

いじめが表面化したときの親子の会話——。

「そのとき、おまえは何をしていたの」

「ぼくはカンケイないよ」

「よかったわね、第三者で」

いじめっ子になるのも、いじめられるのも困るが、“観衆”

や“傍観者”でいてくれるのなら安心——これが大方の母親のホシネのようです。自分に火の粉がふりかからない限り、ヤレヤレ安心という気持ちになることが多いようです。わが子が中学生にもなると、「どうして止めなかったの！黙って見ているなんて、ひきょうでしょう」といった抑止力としての存在を子供に期待する親は、たいへん少数派になってしまいます。しかし、そのことを一方的に“否”とい

って責めるわけにもいかないのが、現代のいじめの特徴でもあるのです。抑止力としての存在が、いつ、いじめられっ子の立場に立たされるか分かりませんが、いじめをやめさせようと立ち上がっても、周りの“観衆”と“傍観者”が同調してくれないれば効果をあげることができないからです。

いじめは 大人社会の“投影現象”

“観衆”や“傍観者”の中には、自分の胸の奥にひそむ“いじめの気持ち”を投影して、いじめっ子を見ていることがあります。

助けてくれる子 かばってくれる子が いなくなった！



いじめは、今に始まったこと
でなく、子供の世界にはつきも
のでした。いじめたり、いじめ
られたりしながら、友達という
人間関係の中で鍛えられ、成長
していったものです。いじめ
側にも一定の心得があり、いじ
められる子には決まってなぐさ
め役を買って出してくれる人がい
たりしました。また、いつもや

また、自分では直接手をくだし
ず仲間をおおっていじめさせて
いることもあります。このよう
な態度が、いじめをよりエスカ
レートさせてきたといえるでし
ょう。

いじめの問題を、単に教育の
ひずみとって片づけるには、
あまりにも問題は複雑です。子
供の世界というのは、結局は大
人の世界を反映したものだとい
われます。

数年前、横浜で、中学生が浮
浪者を襲って殺した事件があり

られてばかりいないで、向かっ
ていけ”などと励ましながらい
守ってくれる年長の子がいたり
……。こうして、いじめ、いじ
められる、かばう、仲裁……と
いったさまざまな“役割”を演じ
ることを通して、友達をつくり
人間関係を学んだのです。この
ような教育的効果を失ったいじ
めが、現代のいじめだといえま
す。

それだけに、いじめに限度が
なく、「金を持ってこい」「万引
してこい」などとエスカレート
し、その結果、非行に走るこ
もありです。いじめられる側は、
人には言えず、内にこもって、
ついには自殺という最悪の事態
を招くことも少なくありません。

ました。これは、ある意味で大
人の世界のいじめの投影現象と
いえなくもありません。汚ない、
不潔、排除してほしいといった
浮浪者に対する大人の気持ちと
それを感じとった中学生——こ
うした背景があつて事件が起こ
つたと見ることもできます。大
人自身が社会の一員としてもう
一度よく考えてみるからこそ、
いじめの問題をより深く掘り下
げることにつながるのではない
でしょうか。

の書 ことば 引っぱり

引っぱり

「あつちからも、こつちからも
引っぱり風の人気者」などとい
う「引っぱり風」は、方々から
強く要望される状態を、風あげ
で争って糸を引っぱりばるさまにた
とえていった表現です。

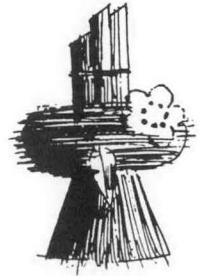
「お正月には風あげで、独楽を
まわして遊びましょ」は、唱歌
「お正月」の一節ですが、新年の
風あげ風景も、あまり見られな
くなりしました。

細い竹の骨に紙をはって糸を
つけた風を引っぱりばると、風力で
空高くあがりますが、安定をは
かるためには長いしっぽが必要
です。

その格好が八本の腕(足)を持
つ蛸に似ているところから「た
こ」という名が付いたとされて
います。「いか」、「いかのぼり」
という地方があるのも、形が十
本足の鳥賊に見えたためです。

同じ「引っぱりだこ」でも、
「引っぱり蛸」は手足をひろげ
て作る蛸の干物の姿から、江戸
時代には磔の刑の俗称として使
われました。「引っぱり風」と
違って、この「引っぱり蛸」は
うれしくありません。

お知らせ版



募集

県政モニター

県では、皆さんから意見や要望を聴き、これを県政に反映させるとともに、皆さんとの対話の場を広げるため、「県政モニター」を募集しています。多数の皆さんの応募をお待ちしています。

- ◇募集人員 六十一人
- ◇応募資格 県内に在住する二十歳以上の方(議員、公務員、行政相談員、国・県の委嘱する他のモニター、県政モニター経験者は応募できません)
- ◇主な仕事 会議への出席、意見・要望などの提出、アンケート調査への回答、県の主催する各種行事への参加など
- ◇任期 四月一日から一年間
- ◇応募締切日 二月二十五日
- ◇決定 応募者の中から選考のうえ、三月末に本人あてお知らせします。
- ◇応募方法 はがきに、住所、

氏名(ふりがなを願います)、生年月日、性別、自宅の電話番号、職業、勤務先の名称(学生の場合は学校名と学部名)と電話番号、所属団体の名称、各種モニター経験の有無(例〇〇年度〇〇モニター)、県政モニターとしてやってみたい活動(百字程度)を記入し、〒516伊勢市勢田町六二二、南勢志摩県民局総務課までお送りください。

※詳しいことは、県広報課(☎0592-24-2027)にお問い合わせください。

素早くあなたの

110番

一月十日は「110番の日」です。
 110番は「殺人、強盗、窃盗等の事件」や「交通、災害等の事故」の▼被害者になったと

住宅金融公庫のマイホーム

新築資金融資をご利用ください

- ▽対象となる住宅の規模 70㎡〜210㎡
- ▽融資利率 年四・五〜五・二〇%
- ▽返済期間 建物の構造等により最長二五年〜三五年

- ▽融資額 ●木造一七五〇万円〜一、五九〇万円
- 簡耐・耐火一八六〇万円〜一、七八〇万円
- (特別加算融資額も含まれます)
- ☆昭和六十三年度第四回の申込受付は、一月下旬から三月上旬までの予定で公庫業務取扱金融機関で行います。お問合せは住宅金融公庫名古屋支店(☎052-935-7621)へ。

- 〇どこで
- 〇何があったか
- 〇犯人は
- 〇あなたの住所、氏名
- ☆他にも各種の相談電話
- ― 困りごと相談 ―
- ☎0592-24-4000
- ― 暴力相談 ―
- ☎0592-28-9494 (くよくよ)
- ― 覚せい剤相談 ―
- ☎0592-25-7970 (なくなれ)
- ― いじめ相談 ―
- ☎0592-27-7867 (なやむな)
- ― 悪徳商法 ―

能見坂口をスタート

新春駅伝大会

第十二回町民駅伝大会は、一月二十九日(日)午前九時、能見坂口をスタートとする八区間三十一・五キロメートルで競技されます。沿道の皆さんの熱い声援をお願いします。

コース

- 能見坂口(一区四・二km)
- 柳支所前(二区三・七km)
- 火打石三差路(三区三・七km)
- 栗原バス停(四区三・五km)
- 下久具バス停(五区三・二km)
- 茶屋広農免道路入



おめでた

十一月中に届出のもの

口(六区四・七km) 坂井東口(七区四・七km) 平生中野バス停前(八区三・八km) ゴール(度会中学校) ◇参加申込 一月二十日(金)午後五時までに町教育委員会に申し込んでください。 ※六区と七区は高校生も参加できます。多数ご参加ください。

氏名	父名	続柄	字名
大上 遥香	知喜	長女	棚橋
亀田 裕司	英	三男	和井野
福井 大地	一晃	長男	大野木
濱岡 優介	濟	長男	南中村
村林 亮弥	卓	長男	大野木
山下 あい	登	二女	大野木
中世古 唯	幹夫	長女	長原
山下 将弘	和彦	二男	大野木
中井 志帆	孝好	長女	棚橋
北村 将伍	正美	長男	長原
杉本 匠	章	長男	上久具

おくやみ

氏名	年齢	字名
田畑登志	77歳	平生
世古 めじ	87歳	鮎川
浦田 喜富	81歳	中之郷
奥田 久昭	50歳	柳